

◇洋友会水彩画教室で福知山スケッチ旅行に行きました！



(福知山城大天守)

我々水彩画教室の活動の中で年1回、恒例の1泊2日のスケッチ旅行があります。今回その旅に参加し、ここに紹介する機会を得ました。行先は福知山市周辺です。出発は新緑の季節、5月12日(金)。参加者は11名。幸い二紀会の定森先生に同伴して頂けた。現場での直接指導による技量アップが期待できます。大阪駅9時10分発の特急で福知山駅着まで1時間35分

の快適な列車旅。初日のメインは「本能寺の変」で知られる明智光秀の居城、福知山城。駅に着くや否や徒歩15分の城へ一目散。高い丘に聳える天守閣は美しく、凛々しく、存在感がある。見た途端「絵になる」と実感。即、描き始める人。城を回りポイントを探すひと。少し離れた由良川治水を捜すひと。様々なり。やはり最終的には、描く場所は異なるが、全員が福知山城を中心に描くことになる。只、お堀より場内へ渡る半円形の大きく急な石橋があり(大阪城にある太鼓橋を想像ください)、構図的に城との対比が纏まりにくく描きにくかった。然し、通常より描く時間も十分にあり、観光客も疎らで集中でき、2枚も仕上げる人もいた。各自それぞれに最終仕上げて、ホテルへ。各自の部屋で一息ついた後、ホテル横のレストランで各自好みの料理を注文、お酒も入り舌鼓。夕食後は本日のメインイベント。描いた絵を持ち込み、並べて順番に先生の厳しい講評を頂く。改善点の指摘も多く、全員が納得の1日でした。2日目の13日(土)、朝から生憎の雨。予定の玄武洞を諦め、近くの「三段池」(写真)に変更。先ずは、雨を凌げる場所探し。水彩画は雨が大敵。1か所、池へ迫り出た屋根のある浮見堂を発見し、ここで描くことに決定。しかし、背景の山々は霧で全く見えず、誰かが「何も描くものないなあー」、先生一喝「何の変哲もない風景を絵にするのも勉強だ」と、一同納得。肌寒さを感じながら描写に集中。そんな中、閉じていた近くの喫茶店に明かりが、さっそく偵察。80歳を超えた元教師というユニークな女主人。営業は気分しだい、そこでコーヒーで暖を取り一息つく。その後、全員が集中できて一気に描きあげた。まだ時間はあったが15時頃福知山駅に戻る。全員が指定を変更しての早めの特急指定で17時22分発の約2時間前に到着。描いた場所は2か所だけだったが、先生の指導を頂き、じっくり考えながらの描写体験ができ、今後に活かしていきたい。

洋友会の皆様へ。絵に興味のある方、水彩画はほんとうに手軽に描けます。是非一緒にやりませんか。

(水彩画教室 高木 廣)

◇第 61 回大東洋友会ゴルフコンペのご案内

開催日 : 平成 29 年 9 月 26 日(火)

場 所 : 加茂カントリー倶楽部 東コース

集 合 : スタート 9 時 30 分 IN/OUT 同時スタート

費 用 : プレー費 8,280 円(昼食代含む) コンペ費 2,000 円(会食等)

申し込み締め切り日は、8 月 25 日となっております。尚、コンペの詳細は案内状を同封しておりますのでご覧ください。

(担当 梶原)

◇企業スポーツの試合結果

☆第 88 回都市対抗野球大会 近畿地区第 2 次予選の結果

パナソニック野球部第 4 代表で本大会出場決定！！

第 88 回都市対抗野球大会第 2 次予選においてパナソニック野球部は、第 4 代表決定戦で大阪ガスを破り見事本大会出場を果たしました。本大会には、近畿地区からは、第 1 代表の日本生命、第 2 代表の NTT 西日本、第 3 代表の日本新薬、第 4 代表のパナソニック、第 5 代表の三菱重工神戸・高砂の 5 チームが出場することになりました。



・第 4 代表決定戦 6 月 11 日(日) ○4-1 対大阪ガス(舞洲ベースボールスタジアム)

・本大会の日程 7 月 14 日(金)~12 日間 (場所 東京ドーム球場)

・パナソニック 1 回戦の日程 7 月 15 日(土) 10 時 30 分~ 対三菱自動車岡崎(東京ドーム)

(写真は、第 4 代表決定戦で大阪ガスに勝利したパナソニック野球部のナイン)

☆アメリカンフットボール「第 67 回神戸ボウル」の結果

「神戸ボウル」は毎年この時期に、日本社会人協会と関西学生連盟の共催で開催されるボウルゲームで神戸市立王子スタジアムにて開催されました。今年は、昨年度 X リーグ WEST1 位のパナソニックインパルスと関西学生リーグ優勝校の関西学院大学ファイターズが対戦しました。試合は、前半互角の戦いとなりましたが、最後はパナソニックが突き放して勝利しました。

・試合結果 6 月 4 日(日) ○24-10 対関西学院大学ファイターズ(王子スタジアム)

(担当 中山)

◇高額療養費制度が 8 月から変わります！

☆自己負担限度額の基準金額が改定されます



高額療養費制度は、家計に対する医療費の自己負担が過重なものとならないよう、医療費の自己負担に一定の歯止めを設ける仕組みです。平成 29 年 8 月から、70 歳以上の方の上限金額が改定されます。(次ページの表参照:表 1 現行、表 3 改定)

(表1 70歳以上の高額療養費自己負担限度額)

区分	自己負担限度額 (外来特例・個人)	自己負担限度額 (世帯)
現役並み所得者	44,400円	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1% (多数回該当：44,400円)
一般所得者	12,000円	44,400円
低所得者II	8,000円	24,600円
低所得者I		15,400円

(表3 平成29年8月以降の自己負担限度額)

区分	自己負担限度額 (外来特例・個人)	自己負担限度額 (世帯)
現役並み所得者	57,600円	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1% (多数回該当：44,400円)
一般所得者	14,000円 (年間144,000円)	57,600円 (多数回該当：44,400円)
低所得者II	8,000円	24,600円
低所得者I		15,400円

* 区分の所得は、現役並み所得(年収370万円～)、一般所得(年収156～370万円)

* 過去12か月以内に3回以上、上限に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。

(改定内容)

- ① 現役並み所得者の自己負担限度額が、44,400円から57,600円に、一般所得者の自己負担限度額が、12,000円から14,000円になります。
- ② 一般所得者の世帯合算自己負担限度額が、44,000円から57,600円になります。また、過去12か月以内に3回以上、上限に達した場合は、4回目から「多数回」該当が新設され上限額が44,400円となります。

詳しくは、厚生労働省のHPをご覧ください。

(担当 中山)

◇特集:特殊詐欺にご注意ください!!

☆平成29年は「還付金詐欺」が増加しています(表参照)

特殊詐欺については、これまでも地区だよりで取り上げ注意していただくようお願いをしてきましたが、相変わらず高齢者を狙った特殊詐欺は増加傾向にあります。特に、平成29年で

は、「還付金詐欺」被害が急増しているとのこと。今回は、「還付金詐欺」の手口と「被害にあわないための注意点」について紹介をいたします。



◎主な手口

犯人は、医療費の還付、税金の還付、保険料の還付、年金の未払金などと、還付の手続きのためATMに行くよう求めてきます

◎具体的な手口

⇒まず犯人は

「自治体」「税務署」「年金事務所」などの職員を名乗り、被害者に対して

- ・「医療費の過払い金があり、還付の手続きのため電話しました」
 - ・「年金が一部未払いとなっていたので、受け取る手続きをしてください」
- などと、被害者に対してお金を支払うという内容の電話をかけてきます。

⇒被害者を信用させた上で、犯人は

- ・「還付手続きの期限は今日までなので、急いで手続きをお願いします」
- ・「すでに期限が切れていますが、本日であれば何とか間に合います」

などと、被害者を焦らせたうえで「銀行窓口は混んでいるので携帯電話をもって近くのATMに行ってください」などと指示してきます。

⇒被害者がATMに到着すると、犯人は

- ・「操作方法を説明しますので、私が言ったとおりにボタンを押してください」

などと、犯人の支持するとおりに操作をするよう強調したうえで具体的な操作手順を説明します。本来は相手方に振り込み送金するにもかかわらず、被害者自身の口座に振り込み入金させるものと誤信させ、犯人側に振り込む金額を入力させて、お金をだまし取るのです。

⇒中には

- ・「還付手続きのため、お手持ちの口座の種類や残高を教えてください」
- ・「最初に『残高照会』というボタンを押し、表示された数字を右から読んでください」

などと言って、あらかじめ被害者の貯金口座の残



高を聞き出し、その被害者からだましとれる限界の金額がいくらか把握したうえで、詐欺行為に及んでいることもあります。

◎被害にあわないための注意点

ATM の操作に不慣れな高齢者を対象として被害が多く発生しています。**「還付金」を ATM で返還することは絶対にありません。**携帯電話を掛けながら ATM を操作している高齢者を見かけたら、詐欺の被害を疑い、ひと声かけていただくようお願いします。

(担当 中山)

◇会員の皆様への重要なお知らせ！！

☆金婚祝いの登録はお済ですか？



洋友会ではご夫婦揃って結婚満50年をお迎えになられた会員様に対して、金婚のお祝いとして5000円(商品券)をお贈りさせていただいています。お祝い金は、会員の皆様から事前登録していただくことが必要になります。多くの方が金婚祝いの登録をされていますが、未登録の方もおられるようです。今回、未登録の会員の皆様に登録をしていただくためにその手順についてお知らせをいたします。末尾に現在登録をさせていただいておられる会員の会員番号を記載しておりますので、漏れておら

れる方は必ず登録するようお願いいたします。

1. お祝い贈呈までの手順

- ①会員様から洋友会に「結婚年月日」と「配偶者のお名前」を登録いただきます。
- ②50年目の結婚記念月の数か月前に洋友会から会員様に「金婚祝申請書用紙」を、「地区だより」の封筒に同封してお送りします。
- ③会員様から②の「金婚祝申請書」を洋友会に提出していただきます。
- ④50年目の結婚記念月に「地区だより」の封筒にお祝いを同封してお贈りします。

2. 結婚年月日登録のお願い

未だ結婚年月日の登録をお済でない方は、この機会に是非登録をお願いします。登録の手続きは、「金婚祝登録票」に会員番号、ご本人と配偶者のご氏名、結婚年月日(婚姻又は挙式日)を記載して洋友会に提出いただくようお願いいたします。

3. 登録の具体的連絡方法

ハガキ、電話、FAX、メールなどで、「金婚祝登録票の用紙」を請求してください。お申し出の会員様には「地区だより」の封筒にて、「金婚祝登録票用紙」を送ります。

- ・ハガキの宛先 〒574-8534 大東市三洋町1の1三洋電機 洋友会(大東地区)宛て
- ・電話・FAX 072-870-3400(電話、FAX同じ)
- ・メール info@yoyu-daitou.daa.jp

4. 登録済会員

ご自身が登録済みかどうかお忘れの会員様もおられると思います。参考まで、登録がお済みで今後お祝いの贈呈を予定している会員様番号を次ページに記載しますので必ず確認してください。

尚、登録がお済の方で、すでに金婚祝いをお渡ししている方は、掲載しておりません。

128	136	152	174	184	201	202	208	233	240	243	259	264	266
267	270	284	295	296	298	301	302	303	307	308	312	315	318
319	325	327	331	333	334	336	337	339	341	342	343	345	348
351	363	366	369	370	373	375	377	380	381	384	385	386	388
401	402	403	407	409	410	416	419	420	424	425	426	427	428
429	434	435	438	441	443	444	445	447	450	451	459	461	462
463	464	465	466	467	468	470	471	475	476	477	478	479	482
483	484	485	486	490	491	492	493	495	496	501	504	508	511
512	514	518	520	526	528	529	530	533	535	538	540	541	542
543	544	546	547	548	550	551	552	559	561	562	563	569	570
572	574	575	576	579	580	581	582	586	589	594	595	596	597
600	601	602	606	607	614	615	616	617	619	620	622	623	627
628	631	633	635	636	637	639	640	641	642	643	644	645	646
648	654	655	656	661	662	663	665	666	669	671	678	679	680
681	683	685	686	687	689	692	693	694	695	697	699	702	703
704	706	707	714	715	716								

(担当 永野)

◇本部会報誌「洋友」秋号企画会議のご報告とお願い

会報誌「洋友」秋号発行(10月1日発行)にあたり本部にて企画会議(6月13日)が開催されましたのでご報告いたします。秋号は「健康」をテーマに特集記事を掲載します。

秋号の掲載記事概要について

- ① 表紙写真に「紅葉風景・菊花展」「スポーツの秋」をテーマとした写真・絵画を掲載します。
掲載にあたって写真や絵画を会員の皆様から募集いたします。尚、写真の場合はできるだけ高解像度(3Mb以上)のものをお願いします。大東地区に7月末までにメールにて送ってください。
- ② 三洋電機事業所の現状報告は「守口の本社界隈の現状」を掲載します。
シリーズで掲載してきました三洋電機事業所の現状報告は、今号で終了いたします。尚、地区だよりにて夏号で掲載することでお知らせしておりましたが、秋号に変更となりました。
- ③ 洋友会だよりコーナーでは、各地区の活動紹介を掲載します。
各地区における参考となる活動やユニークなクラブ活動を紹介します。
- ④ 春号にて行いました会報誌「洋友」のアンケート調査結果について掲載します。
- ⑤ 会員からの自由投稿の募集
会員の皆様からの一般投稿を募集します。内容は、地域活動、クラブ活動、趣味、ボランティア活動、介護体験、旅行記などです。文字数は、1,000字程度で写真を添付してください。送り先は、大東地区へメールにて7月末までにお願いします。

以上、洋友会としては、会員の皆様に読んでいただける会報誌を目指しております。今後ともご協力よろしくお願いたします。

(担当 中山)

◇今月度 プルタブ収集のご協力者を紹介します

・大越 和美様 ・森西 泰年様 ・増田 松太郎様 ・静山 純一様
大変ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

◇健康管理情報 6月号

今月もサンヨー連合健保より会員の皆様へ、健康管理情報 6月号(同封)を提供していただきました。是非、読んでいただきこれからの健康管理に役立ててください。

◇悲しいお知らせく謹んでご冥福をお祈り申し上げます>

・吉井 章逸様 平成29年6月27日ご逝去 享年89才
吉井様は洋友会大東地区の初代会長でした。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

◇新入会員のご紹介(平成29年6月入会)

・吹田安正さん(最終所属:プロジェクター事業部)
ご入会有難うございました。これからは、洋友会大東地区での各種行事にご参加ください。

◇在籍会員数

会員総数 527名(平成29年6月30日現在)

◇編集後記



梅雨本番ですが、会員の皆様はいかがお過ごしですか。今年の夏は、高温が予想されますが、くれぐれも健康管理には気を付けてください。今月は、本部会報誌「洋友」を同封しております。総会特集となっております。三洋電機井垣社長のご挨拶を掲載しております。是非、読んでいただき三洋電機の現状を認識していただきたいと思います。また、各地区での総会風景写真・地区役員もご紹介しております。大東地区としては、恒例の会社・組合・洋友会の三者による懇談会を7月に予定しております。1月の懇談会から半年がたちますが、現在の大東を取り巻く情報をお聞きしたいと思っております。懇談会内容については、地区だより8月号でご紹介いたします。(Y・N 記)

洋友会大東地区宛の連絡・記事投稿は下記FAX又は、Eメールでお願いします。

TEL・FAX 072-870-3400

Eメール info@yoyu-daitou.daa.jp

洋友会大東地区ホームページアドレス

<http://yoyu-daitou.daa.jp/>